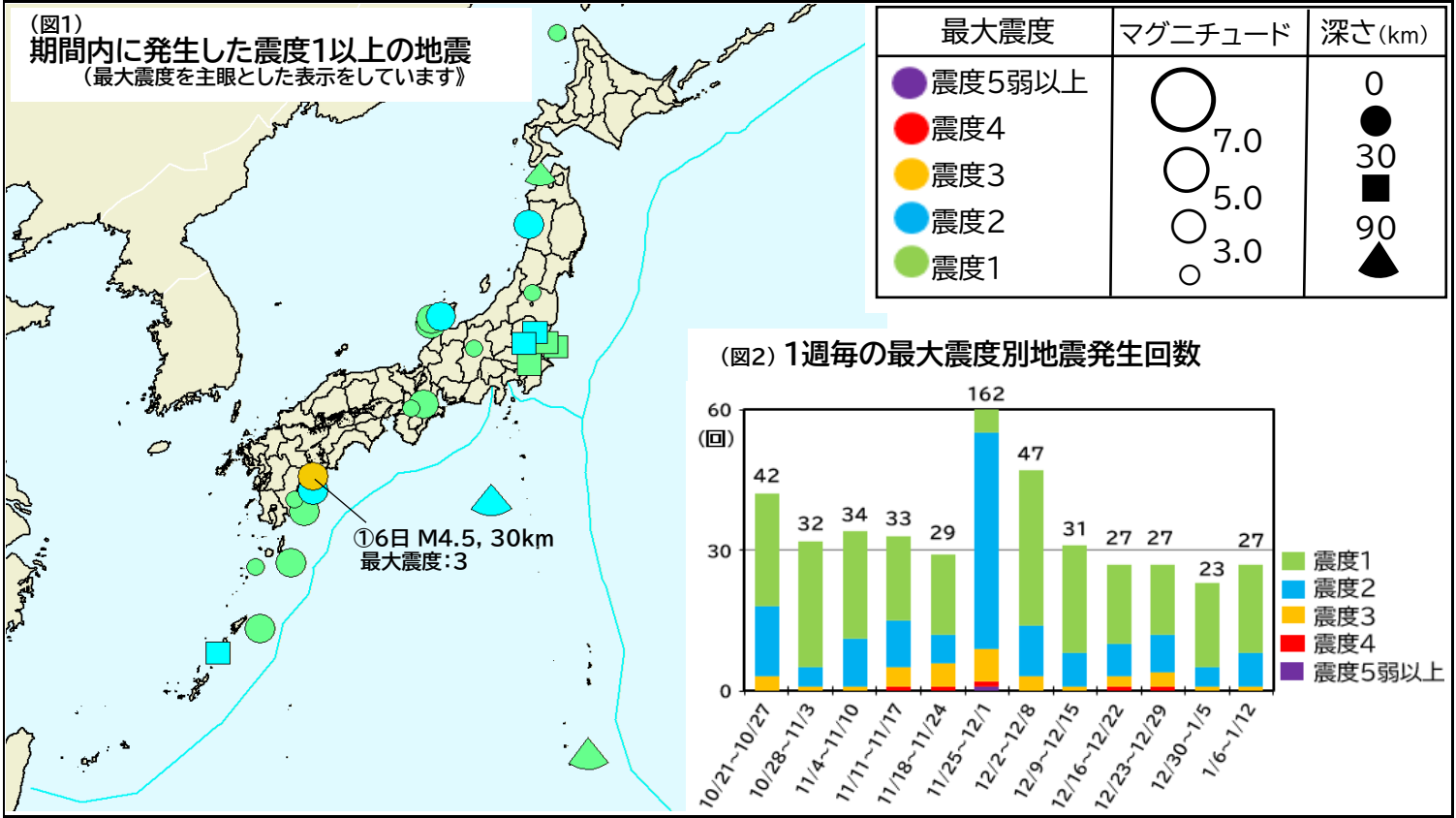


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)

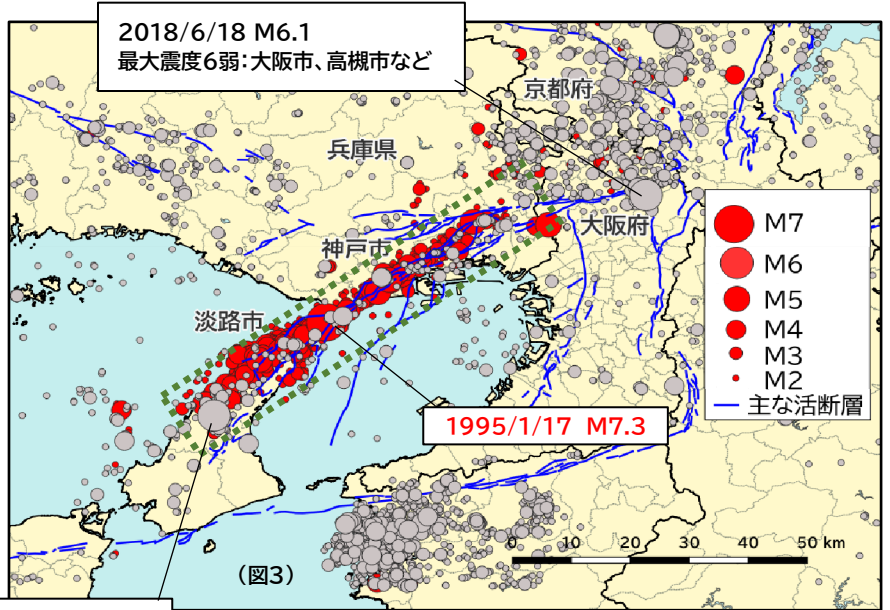


主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が27回発生。最大震度は3。 ■
- ①1月6日18時22分に日向灘で発生した地震(M4.5、深さ30km)により、大分県佐伯市で震度3を観測したほか、四国地方西部から九州地方中西部にかけて震度2~1を観測。

トピックス

- 阪神・淡路大震災から30年 ■
- ・今から30年前の1995(H7)年1月17日の早朝に兵庫県南部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、甚大な被害が発生しました。後日の調査により、神戸市や淡路島北部では震度7に達していることが判明しました。
- ・この地震によって生じた災害を「阪神・淡路大震災」と呼んでいます。
- ・以下に地震活動の概略を見てみます。
- ・余震は本震の震央から北東-南西方向の約60kmの帯状に発生しており、活断層に沿う形で分布しています(図3の●、図4)。
- ・余震は2~3年間活発でしたが、近年では少なくなっています(図3の●、図4)。
- ・余震域の中では、2013(H25)年4月13日にM6.3の地震が発生し、淡路市で震度6弱を観測しました。
- ・また、余震域の外側で発生した地震としては、2018(H30)年6月18日にM6.1の地震が発生し、大阪市、高槻市、枚方市、茨木市、箕面市で震度6弱を観測しました。
- ・近年では、この付近の地震活動は、少ない状況となっています(図4)。



2013/4/13 M6.3 最大震度6弱:淡路市

図3:震央分布図 (M≥2.0)
● 1995/1/17 --- 1995/3/31
● 2001/1/1 --- 2024/12/31

図4:図3の緑破線内の月別の地震回数 M≥2.0 1995年1月~2024年3月

